

田辺市立末広児童館

じどうかん

児童館 だより

2022年 6月
第243号

編集・発行／田辺市立末広児童館

〒646-0038

和歌山県田辺市末広町15番33号

TEL 0739-23-1892

FAX 0739-23-1893

Email suehiro.ji@city.tanabe.lg.jp

休館日 日曜、月曜日、祝日、年末年始 他

開館時間 午前8時30分～午後5時15分

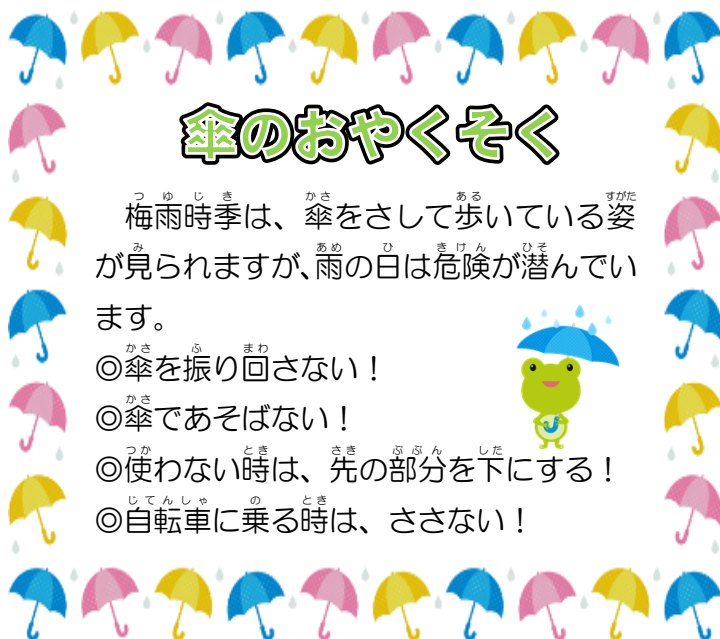
利用時間 午前8時40分～午前11時50分

午後1時00分～午後4時50分

保護者の皆さんへ

6月1日(水)から、8月31日(水)までの期間、夕方のチャイムが5時から6時にかわりま

す。
1時間かわると、生活リズムもかわりますので、お家でも生活ルールを作ってみてはどうでしょうか？



傘のおやくそく

梅雨時期は、傘をさして歩いている姿が見られますが、雨の日は危険が潜んでいます。

- ◎傘を振り回さない！
- ◎傘であそばない！
- ◎使わない時は、先の部分を下にする！
- ◎自転車に乗る時は、ささない！



お知らせ

4月23日(土)に靴が入れ替わっています。今、児童館に置いている靴は、GALERAS(ガレラス)というメーカーの靴で、サイズは25.5cm、色はグレー系の黒色です。お心当たりのある方は、末広児童館までご連絡ください。



おやつ作り

6月11日(土)の午後2時から、チョコバナナを作ります。

参加希望される方は、6月4日(土)朝、10時に電話で申込みをしてください。

※ 定員になりしだい締切ります。

| | |
|-----|---------------------|
| 対象 | 小学生 |
| 定員 | 10名 |
| 持ち物 | お茶など |
| 参加費 | 100円 |
| 申込み | 4日(土)朝10時より電話受付します。 |



『子どもの遊び』の発信基地

※警報が出た場合や、臨時休校中は児童館の利用は出来ません。

6月の行事予定

←児童館が休みの日です。

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----------|-----------|-------------------|-------------------|-------------------|-----|---------------------|
| | | | 1日 国語教室 15:30 | 2日 教育相談 15:30 | 3日 | 4日 おやつ受付日 10:00 |
| 5日 休み | 6日 休み | 7日 計算教室 15:30 | 8日 | 9日 | 10日 | 11日 おやつ作り 14:00 |
| 12日 休み | 13日 休み | 14日 計算教室 15:30 | 15日 国語教室 15:30 | 16日 教育相談 15:30 | 17日 | 18日 英語で遊ぼう 14:00 |
| 19日 休み | 20日 休み | 21日 計算教室 15:30 | 22日 国語教室 15:30 | 23日 | 24日 | 25日 |
| 26日 休み | 27日 休み | 28日 計算教室 15:30 | 29日 国語教室 15:30 | 30日 | | |

教育相談(2・16日)

毎月第1・3木曜日の午後3時30分から4時30分まで教育相談を行っています。子育てにお悩みのある方は、ご相談下さい。



※新型コロナウイルスの状況で中止する場合があります。

おやこの部屋(コロナの関係で中止する場合があります)

(火曜日～土曜日 午前8時40分～11時50分)

午後1時～4時50分)

就学前の乳幼児と保護者の集いの場として児童館を開放しています。利用する場合は、完全予約制になりますので、電話で問い合わせして下さい。※来館する場合には必ずマスクと靴下着用で来て頂きますようお願いいたします。(マスク・靴下着用でないと入館出来ません)



児童館からのおねがい

児童館へ遊びに来た時には、体温チェックを行います。また、マスクと靴下を必ず着用して児童館に来て下さい！(コロナ対策と災害対策)



ご協力よろしくお願ひします。

※マスク・靴下を着用でないと入館出来ません。

交通ルールとマナーを守りましょう

- 赤信号は【とまれ】青信号でも飛び出さないようにしましょう。
- スマートフォン・携帯電話を使いながらの運転は禁止です。
- 二人乗り禁止と、横並び運転はやめましょう。
- 自転車は左側を走り、交差点での一旦停止と安全確認を必ずしましょう。

児童生徒のみならずへ

- 知らない車に乗ったり、近づいたりしないようにしましょう。
- なるべく友達と一緒に登下校するようにしましょう。
- 暗い道や、人通りの少ない道は避けるようにしましょう。
- 身の危険を感じた時は、大きな声を出して走って逃げましょう。